

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：農林水産業費 項：畜産業費 目：畜産振興費

事業名 共同利用模範牧場土地借上料

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 畜産振興課 畜産基盤係 電話番号：058-272-1111(内4141)

E-mail： c11437@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 14,780 千円 (前年度予算額： 14,780 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	14,780	0	0	0	0	0	0	0	14,780
要求額	14,780	0	0	0	0	0	0	0	14,780
決定額	14,780	0	0	0	0	0	0	0	14,780

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

岐阜県では、大家畜資源の確保及び畜産経営の合理化を図るため、昭和48年から東濃及び飛騨地区において家畜育成牧場を設置している。

設置する際の敷地について、東濃の家畜育成牧場は多数の地権者がいたことから、恵那市を通じて一括に賃貸借の契約を結んでいる。この契約は昭和46年度から始まり、第Ⅰ期(S46-H2の20年間)、第Ⅱ期(H3-H12の10年間)、第Ⅲ期(H13-H22の10年間)、第Ⅳ期(H23-R2の10年間)、そして現在の第Ⅴ期(R3-R12の10年間)にまで至っている。契約更新の際には、適宜、賃貸借料の見直しも併せて行っており、第Ⅴ期は21.0円/坪(前期比▲2.0円/坪)で妥結している。

一方、飛騨の家畜育成牧場は敷地の大部分を県有地としているが、一部は国(飛騨森林管理署)及び高山市と賃貸借の契約を結んでいる。

両牧場は、県畜産振興における基幹施設の役割を担うとともに、県民と家畜のふれあいの場として、今後も運営継続が必要であることから、敷地の賃貸借契約も継続することが必須となっている。

(2) 事業内容

県営の家畜育成牧場である東濃牧場及び飛騨牧場の敷地に係る賃貸借料の支払

(3) 県負担・補助率の考え方

県営の施設に係るもののため全額県費負担は妥当

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
使用料及び 賃借料	14,780	<p>○東濃牧場 【所在地】 恵那市長島町鍋山 他 【借上先】 恵那市 【地 目】 山林等 【面 積】 2,291,463 m² (693,164坪) 【要求額】 14,556,000円 (坪単価：21.0円)</p> <p>○飛騨牧場(1) 【所在地】 高山市清見町大字巣野俣 龍ヶ峰国有林40 【借上先】 飛騨森林管理署 【地 目】 山林等 【面 積】 355m² 【要求額】 4,100円 (国有林野使用許可書第7条による)</p> <p>○飛騨牧場(2) 【所在地】 高山市荘川町黒谷字横根尾748-1 【借上先】 高山市 【地 目】 山林等 【面 積】 172,817m² 【要求額】 219,000円</p>
合計	14,780	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 後年度の財政負担

県営家畜育成牧場の安定利用のため、敷地の賃貸借は引き続き必要

事業評価調書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

県営の家畜育成牧場である東濃牧場及び飛騨牧場の敷地に係る賃貸借料の支払を行い、牧場の安定利用を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

賃貸借契約書に基づく土地の使用料の支払のため、設定が不適當である。

（これまでの取組内容と成果）

令和 4 年度	<p>【借上土地所在地】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東濃牧場 恵那市長島町鍋山 他 (2,291,463㎡) ・飛騨牧場 高山市清見町大字巣野俣 龍ヶ峰国有林40 (355㎡) ・飛騨牧場 高山市荘川町黒谷字横根尾748-1 (172,817㎡) <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和 5 年度	<p>【借上土地所在地】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東濃牧場 恵那市長島町鍋山 他 (2,291,463㎡) ・飛騨牧場 高山市清見町大字巣野俣 龍ヶ峰国有林40 (355㎡) ・飛騨牧場 高山市荘川町黒谷字横根尾748-1 (172,817㎡) <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和 6 年度	<p>【借上土地所在地】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東濃牧場 恵那市長島町鍋山 他 (2,291,463㎡) ・飛騨牧場 高山市清見町大字巣野俣 龍ヶ峰国有林40 (355㎡) ・飛騨牧場 高山市荘川町黒谷字横根尾748-1 (172,817㎡) <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない 	
(評価) 2	県営家畜育成牧場の安定利用のため、敷地の賃貸借は引き続き必要である。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 賃貸借料の見直しや利用率の低い敷地の返還等について、地権者等の理解を得ながら引き続き調整していく必要がある。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 県営家畜育成牧場の安定利用のため、敷地の賃貸借は引き続き必要である。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】